



人間工学に基づいて体系化された

理学療法の新しいコンセプト

講師：石井慎一郎 先生

主催：風の谷プロジェクト

- ◆日程：平成30年5月26日（土） 会場：浜松南病院 9:30～16:30
5月27日（日） 会場：浜松南病院 9:30～16:30
- ◆定員：70名（先着）
- ◆参加費：（1日）10,800円 （2日間）21,600円
- ◆復習動画：セミナー終了後に復習動画を配信

概要

5月26日）Dynamic Posture Control Therapy～転倒・転倒回避メカニズム～

- 「歩行が不安定で、近位監視が外せない患者さんにどんなトレーニングをしたら良いか？」
- 「なぜ高齢者は転倒しやすくなるのか？」
- 「効果的な転倒予防トレーニングとは？」
- 「屋内歩行は可能だけど、屋外に出ると急に歩けなくなるのはなぜか？」
- 「歩行に必要なダイナミックバランスとは？」

そんな歩行の不安定性に関わる疑問にバイオメカニクスの視点からお答えする講習会です。転倒予防教室や理学療法の場面、トレーニングジムなどで働く全ての人に聞いていただきたいセミナーです。

（5月27日）戦略的思考に基づくリハビリテーションアプローチ

リハビリテーションは、戦略的思考に基づいて行われるべきである。戦略的な思考で臨床をやらなくてはならない。戦略的思考とはトップダウン的に物事を掘り下げていく作業だ。まず明確な目標を設定する。その目標を達成するために、何が必要なのか？解決すべき課題を考える。その次に、何故その課題が出来ないのかを評価し、最善のリハビリテーションプランを立案する。その思考プロセスにおいて、最も重要なことは、目標の明確化だ。目標に到達するための戦略的な思考が出来なければ、評価も治療もできない。本講習会では、リハビリテーション戦略の立て方について、事例を取り上げながら、目標設定から評価、アプローチまでのプロセスを解説する。若いセラピストや学生に伝えたい。

申込先

[BMTホームページ](#)

http://www.bmt141.jp/course/2days_shizuoka.php